

# 再生

再生の題字（森迪彦様提供）は、森信三先生の直筆です。



師友道友の活動を綴る善行伝承誌

無量劫の「時」を流るるもろもろの

命の轉わく音聞こゆなり（劫流）

森信三先生あいうえお語録より



写真提供：浅井周英先生

第0036号

2019.8月号

令和元年

実践人福岡仁風読書会

# 現代における考の哲理

森 信三先生 講述

— マナコを閉じて親の祈り心を —

三親として子どもの幸福・繁栄を願わぬものはない人間復活

なお、この内観と念仏を活用して、人間救済に貢献している宗団として、三重県の朝日町に「合掌園」というものがあります。その園主は水野秀法という人で、真摯篤信の真の宗教者らしい人といえましょう。

ここへわたくしも二・三度招かれて行ったことがありますが、一日二食の玄米飯と一菜もしくは一汁で、全く簡素そのものの生活に、真の宗団のあるべき姿を見る思いがいたした次第です。毎月発行される会報の「合掌の友」を見ましても、巻頭の水野秀法師の説法は実に爽やかで温かく、しかも凛々たる響きをもっているのは、結局はこの人の信仰とその日常生活からくるものと思われまます。

とにかくわれわれ人間が本来持ちあわせている真情というか本性は、これを仏性といつてもよいわけで、これを現代のコトバでいえば真の「人間性」といってよいでしょうが、とにかくこれを内観内省によって蘇生しよみがえさせようとするわけです。

中江藤樹先生というと、今の若い皆さんにはなじみの少ない方でしょうが、江戸中期の第一等の儒学者でありまして、人々から尊敬せられて、「近江聖人」と言われた方でもあります。

人は天地の徳、万物の靈なるゆえに、

人の心と身に考の実躰みなそなはりたるにより、とありますが、われわれ人間はめいめいに、本来具有の「孝」という実躰（本体）に目覚めることが肝要だとおっしゃるわけがあります。

そしてこの「孝」の実体とあるのは、現代風に申せばいわば「人間本性」とでもいうことでしょうか、ではこの人間本性というのとは一体何を意味するのでしょうか。これについて、藤樹先生の「翁問答」のコトバをかりますと「愛敬」の一語につきると申されるのであります。

一流をめぐりて  
人の道とまわめた  
人が集まる。

実践人福岡仁風読書会 第33回 7月6日(土)

場所福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 仁風庵にて

(実践人の家の会員であればどなたでも参加できます)

(参加費無料) 詳細は、世話人へお問い合わせください。



福岡空港ミليون清掃に福岡仁風読書会 2019/7/6

早朝より福岡空港の周辺10キロのゴミ拾いを終えて、空港南側の月隈第一緑地で、「仁風読書会」を開催。掃除を終えたあとの爽やかな気分、仲間と向き合い日頃の思いを語り合いました。数分おきに飛び立つ旅客機の轟音の中、熱い思いを交換しました。この時間がとても大切な一時になりました。

## 小学校教師の専門職化

どうしても現場が恋しい私は、出張所生活二年にして、学校に帰して貰い、立石小学校長を拝命した。

立石校は甘木小学校の隣にあり、郡の中央にあつて希望者が多く、優秀な先生が多かった。それぞれ特技特長をもつて居られたので、私はこれを何とか生かしたいと考えた。それに、漸く新教育が地方にも及んで来てはいたが、真の意味の自由化、児童中心、生活中心の教育に移るには、まだまだ程遠い感があった。この二つの理由から最初は、職員とはかり、クラブ活動を中心にやってみることにした。

後になって、福岡学大の学長、玖村先生から、小学校教師の専門職化の講和をきいた。それは、小学校教師は、すべての教科を教えねばならぬものであるが、或る特技、或る特長教科を持つていなければならない。それによつて、教師自体も、学問の本質を掴み人間的成長もあるのだ。又、学校全体もそのそれぞれの特長を持ちよつて、文化の華が咲くものだという事だった。

教頭の坂本先生や北川先生は俳句のうまい方だった。北川先生は、更に写真や謄写技術においては商売人はだした。後に来た諫山先生も写真がうまく、研究主任の本田先生は理科の権威者で、体育では、斉田先生がバレー・ボールの達人であり、芸能方面には、図工には、井上佳純先生と佐々木太郎先生が居られ郡内一で各種展に入賞者が続々と出た。それに本校では最初から特別に広い図工室があつて、子どもたちも、いつでも描け、指導も毎日おそくまで二人でやつて居られた。佐々木先生は作文にも熱中され、文集作りも堂に入ったもので、私も一役買つて学校文集など作り回覧しPRに努めた。音楽には師範科卒の西田清香先生がクラブを指導され、NHKの筑後地区で入賞することもできた。

こうしたおかげで、何となく、学校内にも活気が満ちて来、郡の論文募集も、団体の一等を受けることができた。

そのうちに、町村合併の波がおしよせて来て、この立石は甘木市の中心部として大発展を予想される位置にあつたが、合併前に校舎改築が思ひたされた。今度の改築は、教室と講堂を除いた特殊な部屋全部というもので、さきのクラブ活動の成果もあり特別教室のことについて当時としては贅沢なほどしていただいた。図書館・理科室・準備室・図工室・家庭室・保健室・会議室・職員室・校長室・宿直室・職員便所・給食調理室・仕丁室が完備し、クラブ活動は、ほんとうに余暇の利用が出きるようになり、一段と活気を帯びてきた。

又、忘れられないことは、保健活動で、養護の舟木先生も熱心な方だったが、校医には、県立朝倉病院の池尻院長さんが、大の子ども好きで、自らすすんで引受けて下さつて居り、身体検査にしても、全科に亘つて専門医・看護婦さんまで引きつれて自動車で乗り込んで来て下さつたし、事後の処置も、病院をあげてやつていただいた。後には、性格指導の資料に血液型の検査までしていただいた。

公民館の窪山主事が又りつぱな方だったのでPTAはもちろん、婦人会・青年団もよく学校に来られ協力していただいた。甘木市の発展とともに、児童数も増える一方で、学校の将来も明るい希望に満ちていた。

しかし、ふとしたことから、無性に郷里に帰りたくなり、私は自ら希望して、「帰りなんいざ田園へ」と、三ヶ年にして、郷土夜須に帰して貰うことにした。

私は、夜須の三並小学校に転任し、さきの東小田、夜須高等に続き、最後に母校の中牟田小学校に帰り、全く強度に骨を埋めることになったのも、この時のおかげで、今にして思えば、これも神の深い恩寵であつたのだ。



### 第14回 福岡空港ミリオン清掃

7月6日(土曜日)

6名参加

2019/07/06

### 新新塚駅早朝清掃/いづか明星寺団地自治会

7月27日(土曜日)



# 第113回 冷泉公園&櫛田神社早朝清掃

7月7日(日曜日)



冷泉公園

7名参加



櫛田神社

7名参加



日本一きれいな博多駅・福岡の街に！

第308回

# 博多駅 早朝清掃

毎月8日 午前6時15分～

【第一回】平成5年12月8日開催

福岡実践人・JR九州博多駅  
精華女子高等学校・福岡掃除に学ぶ会

ハウスマイト



## 第308回 博多駅早朝清掃

7月8日(月曜日)

95名参加



今月の「博多駅早朝清掃」には、大分より大分掃除に学ぶ会代表矢野さんが、わざわざ博多駅清掃のために駆けつけて頂きました。相変わらずの手際の良さと気づきを頂きました。毎月同じ活動場所から新たな発見があります。





6月30日より～7月1日の鹿児島豪雨で実家のある霧島市は床下浸水、崖崩れと被害がありました。7/2



町を二分する二級河川「天降川」は氾濫する勢いで、上流地域(上写真左)逆流し床下浸水。この川が氾濫すれば市中心部は水没 7/3



霧島市の実家から写した天降川の様子(中央の赤い橋はS48年の豪雨で崩壊し架け替えた橋) 大きな白い建物は、京セラホテル 7/2





2019/07/11



2019/07/11

埼玉県深谷市のOさんのトマトハウス・・・基肥と土壌改良材を施し太陽熱消毒中の様子です。今年はてんてんを使っていただきました。7/11



2019/07/11



2019/07/11

埼玉県川越市のKさんのブドウ農園・・・てんてんとTKHを散布し様子を検証して頂いています。他の農場との違いがどの程度あるか？7/11



対象区



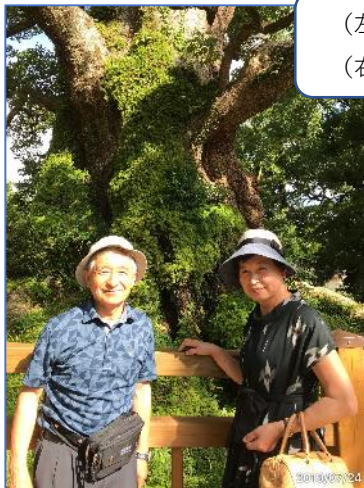
試験区



2019/07/13

千葉県船橋市の稲の試験栽培ちゅう圃場・・・6月19日(上)より比較しその差は一目瞭然の様子が分ります。楽農人農法楽しみです 7/13

深谷市の野菜農家Oさんご夫妻が、わが大楠農産  
にお立ち寄りいただきました。  
この倉庫には、鍵山相談役も2012,06に来訪



(左) 日本一の大楠（根回り33m、胴回り24m、樹齢1500年）  
(右) 鹿児島市内の西郷隆盛銅像を案内させていただきました。



(上) 神秘的離島こしき島の夢の「蘭牟田瀬戸大橋」全長1500m,総事業費320億円  
(右上) 30億年前のバクテリアの生息する貝池 (右) 連絡汽船 ニューこしき  
(下) 深谷市から来て頂いた農家をこしき島々民がお接待（楽農人の本来の役割）



賢治は稗貫農楽校の教師になることから、斎藤宗次郎というキリスト者と深く交流をするようになります。じつはこの斎藤宗次郎という人は、内村鑑三の弟子の一人であり、おそらく終生もつとも忠実な鑑三の弟子だったのではないかと思われるのです。多くの知識人は鑑三の門に入りながら、その門を去ったり裏切ったりして出ていくわけですが、斎藤宗次郎だけは内村鑑三の身边につき従い、その病床にあつて下の世話までしたんです。

鑑三の死後、全集の編集委員の一人になるわけですが、その後はほとんど表には出てきません。斎藤宗次郎という人物は明治一〇（一八七七）年に花巻市の笹間というところで曹洞宗の寺に生れている。父は轟東林といつたんですが、宗次郎は一五歳のときに斎藤家の養子になつています。やがて岩手師範を出て、花巻小学校の訓導になります。宗次郎二四歳のときに、内村鑑三の文章にふれて、キリスト教に入信しています。このとき彼は僧である実父や養父などの猛反対を受けている。

ところが、宗次郎はだんだん鑑三の純粹なキリスト教の影響をうけて非戦論を唱えるようになった。それが岩手の教育界の忌諱にふれ、ついに退職に追い込まれます。師の内村鑑三の非戦論に賛同して、納税拒否、兵役拒否まで主張し始めたからです。これは当時においては、やはりたいへんなことだつたと思います。

内村鑑三は日露戦争（一九〇四〜一九〇五）に反対し、当時「万朝報」の紙上で非戦論を展開しておりました。宗次郎はそれに共鳴し、また実践しようとしたわけですが、鑑三は宗次郎の一途な思いを心配して、花巻に

やつてくる。そして非戦講演会を開いている。そのとき過激な行動に出ないようにと、宗次郎を繰り返し説得しています。宗次郎はむろん鑑三の忠告を聞こうとするんですが、ときすでに遅しで、教育界から批判を前にして退職に追い込まれてしまう。

教職を失った宗次郎は、こんどは新聞配達の仕事をはじめます。雨の日も、風の日も、そして吹雪の朝も、朝晩花巻の街を走りまわつて新聞を配達して歩くようになるんですが、このころから宮沢賢治との交流が始まります。やがて宗次郎が五〇歳になったとき、大正一五年のことですが、約二〇年におよぶ新聞配達の仕事を手打ち切つて、花巻の地を去つて上京します。鑑三のそばにあつて伝導の仕事を手伝うためでした。以後鑑三が昇天するまで、公私にわたつて文字どおり献身的な奉仕生活を つづけるんですね。一九三〇年、鑑三が床についてからは、その隣室に寝泊りして臨終まで看護につとめた。まさにキリスト教の求道者、師への奉仕者としての生活を つらぬき、一九六八年、九二歳で亡くなります。その後、宗次郎の膨大な日記が残されていることがわかります。その日記の中に、内村鑑三、また宮沢賢治との交流が詳しくかかれていますということが明らかになりました。（次月号へつづく）

テクノボーの世界 山折哲雄 より

創造の世界 一九九六年 第一〇〇号  
発行所 小学館



二〇一九年七月二七日

広葉の林を育てる会

興膳丈治



再生八月号

令和元年八月八日発行（毎月一回八日発行）創刊 平成二十八年九月一日 発行人 富吉 袈裟右衛門

8 月の活動予定表												9 月の活動予定表								
日	2	6	8	10	10	11	21	24	24	25	25	31	1	1	7	7	8	11	27	28
曜	金	火	木	土	土	日	水	土	土	日	日	土	日	日	土	土	日	水	金	土
行事活動名	Veeeta 穂農業支援	深谷市 農業支援活動	博多駅早朝清掃 第309回	福岡空港ミリオン清掃 第15回	仁風読書会	冷泉公園トイレ磨き&トイレ拭き 第114回	帆足先生を慕う善行の日	関西ブロック大会in京都 初日	実践人の家 全国研修会 初日	尼崎駅周辺街頭清掃	実践人の家 全国研修会 二日目	新飯塚駅早朝清掃	榎田神社トイレ磨き	冷泉公園トイレ磨き&トイレ拭き 第115回	福岡空港ミリオン清掃 第16回	仁風読書会	博多駅早朝清掃 第310回	Veeeta 穂農業支援	鹿児島 離島振興協力	新飯塚駅早朝清掃
場所	埼玉県川越市	埼玉県深谷市	博多駅筑紫口	福岡空港 周辺一万m	福岡空港 月隈第一緑地	冷泉公園	ホテルクリオコート博多	京都 東寺	兵庫県尼崎市	兵庫県 尼崎駅	ホテルウィスキオ尼崎	福岡県飯塚市	榎田神社	冷泉公園	福岡空港 周辺一万m	福岡空港 月隈第一緑地	博多駅筑紫口	埼玉県川越市	薩摩川内市	福岡県飯塚市
開始時刻	2日~6日	6時	6時00分	6時30分	8時30分	6時45分	19時	13時	12時	5時30分	7時	6時30分	6時	6時40分	6時30分	8時30分	6時00分	11日~14日	27日~28日	6時30分
運営団体	NPO法人楽農人	NPO法人楽農人	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡実践人	福岡掃除に学ぶ会	福岡実践人/福掃会	関西ブロック	一社実践人の家	西宮掃除に学ぶ会	一社実践人の家	いづつか掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡実践人	福岡掃除に学ぶ会	NPO法人楽農人	NPO法人楽農人	いづつか掃除に学ぶ会

発行人(編集人) 富吉 袈裟右衛門

- ◇福岡掃除に学ぶ会/認定NPO法人 日本を美しくする会
- ◇福岡仁風読書会/一般社団法人 実践人の家
- ◇仁風自然塾/特定非営利活動法人 楽農人

〈合同事務局〉 〒811-2247

福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 <<仁風庵>>

TEL 092-931-8155(掃除) 931-8150(読書) FAX 092-931-8120

E-mail fukusukai@souji.link (掃除) agri@kesajin.link (農業)



「再生」に掲載している写真は、富吉が撮影・管理しています。必要な方は事務局までご連絡ください。